

令和5年度学校関係者評価報告

生駒市立桜ヶ丘小学校

- 1 開催日 令和6年2月29日(木)午時2時～3時30分
 2 参加者 校長、教頭、学校運営協議会委員、スクールサポートスタッフ

重点目標	学校評価委員会が出された内容
1. 学力向上の推進 ～自分の思いや考えを進んで表現する子どもの育成～	委員の皆さんから、確かな学力の取り組みができていて、おおむねできているという評価をいただいた。特に具体的なご意見はいただかなかった。
2. 体力向上の推進 ～楽しさや喜びを実感し、進んで運動に取り組む態度の育成～	記号による評定方式ではあったが、概ね高い評価をいただいたが、おひとりそうはそうは思わないと回答いただいた。 高学年になると極端に外遊びが減るので、生涯にわたり健康な体でいるために、小学生のうちに体を動かす外遊びを奨励したい。
3. 仲間づくり、集団づくりの推進 ～仲間とともに支え合い、ともに伸びる子どもの育成～	委員の皆さんから概ね高い評価をいただいたが、おひとはそうは思わないと回答いただいた。 思いやりや感謝の気持ちは生きていくうえで大切なので、特に力を入れられたら素晴らしいのではないかとご意見をいただいた。
4. 規範意識向上の推進 ～規律ある行動ができる子どもの育成～	規範意識向上の推進も概ね高い評価をいただいたが、おひとはそうは思わないと回答いただいた。 朝の登校時に声をかけると、目を合わせて挨拶をしてくれる子が増えたとおっしゃっていただいた。また、下校時に高学年が安全に気をつけるように声をかける場面もあったが、依然として道に広がってしまう傾向があるとご指摘を受けた。
5. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校の人数とその理由 →不登校は5名程度。理由は様々で、自分でもはっきりとした理由がない児童もいる ・TVドラマなどを見ると、不登校の理由は対人関係が多いように見受けられるが →友だち関係からという児童もいるが、割合としては少ない。 ・現在子供会は減少している。「さく小イベント」の担当に立候補をしてくれる人も少ない。昔の祭りのように地域、学校、PTAが一緒になってできればいい。 →軽スポーツを行う、屋内で書道や手芸教室を開くなど、学校の施設を使って子どもも保護者も地域の人にも来やすいような活動ができればいい。ただ、だれが企画していくのが課題である。